

町田市立図書館協議会  
第13期第4回協議会議事録

日時：2010年1月27日（水）  
午後1時00分 ～ 午後5時00分  
場所：町田市立中央図書館 1F

第13期第4回町田市立図書館協議会

2010年1月27日(水)

(出席者)

(委員)

松尾 昇治 委員長	水越 規容子 副委員長	石井 清文 委員
勘解由小路 承子委員	久保 礼子 委員	山口 洋 委員
市川 美奈 委員	白柳 美智子 委員	

(事務局職員)

守谷図書館長 由良庶務係主査

(欠席者)

山口好司 委員 沢里 冬子 委員 近藤主幹兼奉仕係長 佐藤庶務係主査

(傍聴者)

0名

(内容)

- 1) 館長報告
- 2) 協議会委員による地域図書館見学

(配布資料)

- ・館長報告
- ・図書館概要(町田の図書館より抜粋)
- ・平成21年度東京都多摩地域公立図書館大会(ちらし)
- ・風No.105
- ・知恵の樹No.145、146

(議事録)

図書館長：おはようございます。各図書館の所在地・面積・所蔵数等の記載された図書館概要をお配りしてありますので、地域図書館見学の際の参考にしてください。短い時間ですが、各館の担当奉仕係長がご説明させていただく予定になっております。見学の前に、館長報告を行います。

館長報告2010年1月27日

1. 嘱託職員採用

<文学館学芸員採用>

2010年1月1日付け採用 川崎恭子 文学館嘱託員(学芸員)  
(12月末で退職者が1名あったため)

<図書館司書採用>

募集期間：1月5日(火)～1月21日(木)

応募総数：227名

第一次試験：1月30日（土）筆記・作文

第二次試験：2月18日（木）面接

2. 第9回町田市教育委員会 12月18日（金）

<報告事項>

「市民センターにおける返却資料受取りサービスの開始について」（図書館）  
第10回町田市教育委員会 1月8日（金）

<月例活動報告>

わりと図書館の話題が集中。以下の質問がありました。

「中央図書館の資料情報（パースファイル）サービスの取り組みについて」（井関委員）

「多数予約資料の買い足し状況について」（富川委員長）

「学校での読み聞かせボランティアや学校図書館への支援について」（高橋委員）

<報告事項>

「町田市立中央図書館とまちだターミナルパーキングとの提携について」（図書館）

「ことばの森の住人たち～町田ゆかりの文学者」展の開催について（文学館）

3. 都立図書館多摩地域資料「再活用」問題の経過

都立図書館は、これまでの市区町村立図書館へのバックアップ機能を縮小する傾向にあって、都立日比谷図書館は千代田区に移管、都立多摩図書館は雑誌専門のマガジンバンクになってしまい、都立中央図書館だけが都道府県立図書館としての図書館となっていました。都立は都内市区町村全体をバックアップすることになっていますが、実際には貸出しされない資料が増えています。都立が1冊収集方針を決定したことによって、都立多摩に所蔵していたものを「再活用」という名目で徐々に除籍をしています。今度は地域資料を除籍して再活用に戻す（区市町村で必要なら取りに来てほしい）ということになりました。

東京都市町村立図書館長協議会臨時会 1月6日（水）都立多摩教育センター  
①多摩地域資料24,676冊②東京都及び島しょ資料36,087冊③区部資料14,503冊  
計75,266冊（②と③のうち約5,000冊は区立図書館の再活用資料として配布済）

特に①は長い歴史の中で市町村が東京都に渡した行政資料等で、各自治体の行政資料が1個所に揃っています。一括で見られることは意義があるので、そういう資料を一括して都立で持っているべきだと多摩の館長協議会ではずっと主張してきましたが、都立は決まった方針ということで聞いてくれません。市町村図書館でそれを保存しようと思っても、それぞれの自治体のものは持っていますし、他の自治体の資料がまとまっているということが大事なのですが、多摩の中で一括で引き受けられるところはありません。それをどうするかということで困っています。とりあえず、①の資料は今のところ、配布しないとしていますが、②と③については、さらに国会図書館などに1,000冊配布されたようです。①と②の資料を何とか多摩に残せないか交渉中です。

今後、都立はさらに10数万冊（一般書・文学書など）を何年か先に再活用に出す予定があるそうです。それが終了すると都立は1点収集保存となるので、再活用はしないということですが、それでも都立の書庫は満杯になってしまう状況です。

#### 4. 「第二次町田市子ども読書活動推進計画」の進捗状況

12月18日(金)教育委員協議会説明①→12月24日(木)副市長説明→

1月6日(水)市長説明→1月8日(金)教育委員協議会②→

2月5日(金)第11回教育委員会付議・承認(完成)→3月議会・行政報告

以上のスケジュールで進んでいます。1月6日の市長説明時に、第5章に行政の役割と市民の役割を具体的に記載するように市長より指示がありましたので、こちらで新たに文章を作りました。作り直したものは、まだ懇談会委員の方にもお送りしていませんが、その直したもので8日の教育委員協議会にかけたところ、そこでもいろいろと意見が出て、最終案が固まったのが本当に数日前でした。その最終案を2月5日の教育委員会に付議する予定です。その最終案は懇談会委員や策定委員会のメンバーの方用に印刷中です。その5日の教育委員会で承認されれば、3月の文教社会常任委員会に行政報告して公のものになります。4回の懇談会の後に、いろいろなところからいろいろな意見をいただきました。

勘解由小路委員からも、「この読書推進計画は物語を読むということに重点を置き過ぎている。読書はものを調べたり、絵本はもちろん新聞を読んだり幅広く捉えることが重要だ」という意見をいただきましたが、それを「はじめに」の文章の中の第二次子ども読書活動推進計画で最も重要な2つの点のうちの一つに、読書を幅広く捉える必要があるということを入れ込みました。もう一つはボランティアの方々はどう動いてもらえるかがカギで、この2つの視点が重要だということを入れました。一番大きなポイントは市長にも説明しましたが、読書活動推進窓口を図書館内に設置するということと恒常的な読書活動推進会議を関連セクションや市民の方と作るということが第二次計画に新たに加わったポイントです。印刷出来次第お送りしますので、目を通していただければと思います。ただもう変更はできません。

#### 5. その他

・1月18日(月)市民センターでの返却資料受取りサービス(忠生・小山)開始。

図書館や移動図書館から借りた本の返却だけを受け付けます。本当は予約資料の受け取りとセットで行う予定でしたが、現時点でできることを前倒しで行うようにという指示で、本庁の車両に協力をしていただき、車両の運行ルートにある忠生と小山の市民センターでの返却サービスを先行することにしました。4月からは民間業者に委託して行う予定です。来年度以降の予約資料受取りサービスは忠生・小山の市民センターと南町田駅前連絡所の3箇所で行う予定ですが、4月以降の予算で搬送用袋や返却ポストなどの準備をしますので、実際のサービスは9月1日からを予定しております。

- ・ 1月19日(火)町田ターミナルパーキングとの提携開始(30分・200円割引)  
中央図書館の前の道路を隔てた向かいの民間有料駐車場から申し出があり、協議をしておりました。図書館を利用したら駐車券に認証をして30分(200円)分割引となるサービスを始めることになりました。利用数は先方のパーキングから1ヶ月経過したら報告がある予定です。
  - ・ 配布物の中に、多摩地域の図書館大会のチラシがあります。市民の方も参加いただけますので、よろしくお願いたします。「風のかたち」の上映のお知らせがあります。図書館活動をすすめる会と町田市立図書館との共催で3月14日に中央図書館ホールで上映いたします。
- 以上で館長報告を終了します。
- その後、マイクロバスで協議会委員による地域図書館見学が行われました。

\*\*\*\*\*  
次回の日程 : 2月16日(火)午前9時30分~午前11時30分  
議 題 : 今期協議会の議題(館長諮問)について  
館長報告  
その他  
\*\*\*\*\*